

能力開発セミナー受講者の声

インタビュー日：令和6年11月21日

近鉄エンジニアリング株式会社

メカトロエナジーソリューション部

受講していただいた主なコース

- 機械設計のための総合力学
- 設計・施工管理に活かす溶接技術
- 実践機械製図 など



現在担当している仕事は何ですか？

主にFA設備に関係する機械設計を担当しています。

能力開発セミナーを受講してよかった点を教えてください！

入社後に社内研修を通して設計の基礎は学んでいましたが、能力開発セミナーを積極的に受講することで設計者としての土台が固まったと感じています。

特に「実践機械製図」「機械設計のための総合力学」を受講してきましたが、製図の方法や公式の使い方だけではなく、その由来や作業の本質を学べたことが能力開発セミナーを受講してよかった点だと感じています。

また、使用したテキストは現在も参考書代わりとして活用していますし、セミナーを通して知識の幅が広がったことで仕事に対してチャレンジする気持ちを持つことができました。

教育訓練担当者の声 ミライ経営戦略本部長

活用方法

社員が学びたいコースを取りまとめ年間計画をたてて活用しています。能力開発セミナーを活用する目的は、社員以外の講師から知識を得ることで担当している業務を新たな視点から見直し、より一層業務の本質や理解を深めてもらうところにあります。そのほか、ベテラン層の社員が新しい領域を習得する際にも活用しています。

メリット

工場を持たない当社にとって社内研修では難しい“機械操作をしながら設計技術の習得ができる”点が能力開発セミナーのメリットだと感じています。現在はCADによる図面作成が一般的ですが、図面作成の本質を理解するためには手書き製図もとても重要だと考えています。ただ、自社では手書き製図に必要な道具（ドラフターなど）を整備することが難しいため、能力開発セミナーの「実践機械製図」を受講することで手書き製図を学べるようにしています。

今後セミナーに期待すること

当社はエンジニアリング会社ですので設計製図を行うだけではなく、モノづくりにおける全ての工程（機械加工や溶接技術）までを考慮した設計者を育成していくことが必要となります。図面には仕上げ記号や溶接記号が記載されていますが、その工程を知っているか否かで図面の書き方は格段に変わってきます。そのため、設計者の視点に立った機械加工等を学べるコースが充実してほしいと願っています。

取材にご協力いただいた会社情報

近鉄エンジニアリング株式会社

住所：大阪府中央区高麗橋2-2-5 社員数(単体)：185名
配管プラント、搬送機、FA自動機や社会インフラ設備までさまざまな設計技術を提供する。さらに災害対策装置の開発・設計製作に携わり、メーカーとしても事業展開を拡げている。



◀ 会社情報はホームページで
ご覧いただけます！

<https://kintetsu-eng.co.jp/>

